

新年 謹賀

迎春

よかびより

御所浦地区振興会便り
No.33 平成31年1月号



～この冬一番の彩を～ イルミネーション

昨年に引き続き、御所浦港前公園に飾られているイルミネーションへの協力事業を行いました。

コミュニティセンター内に保育園児や小中学生などが色々な思いやアイデアをこめたツリーを展示し、また夏祭りの時より進化した竹灯籠も飾り、冬の彩に一役買っています。

1月中旬まで行っていますので、ぜひお立ち寄りください。

年頭のご挨拶



新年あけまして

おめでとうございます。

地区の皆様や各種団体の方々には、いつも行事の取組等、色々とお協力頂き、有難うございます。

さて、四月より会長職を引き継いで、もう八ヶ月になります。地区を盛り上げるために、慣れないながらも、地域の方々と共に懸命に取り組んでまいりました。

今年も一月に視察研修を実施するなど、様々な事業を通して今後の地域発展のために力を尽くしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして、幸多い一年となりますように心からお祈りいたします。

御所浦地区振興会
会長 山下 英二



～皆様のご長寿をお祈りします～ 御所浦地区敬老会

9月15日（土）に御所浦地区コミュニティセンターにおいて地域の77歳以上の方を招待し、敬老会を執り行いました。

式典においては金婚夫婦への表彰伝達後、小学生から出席者へのお祝いのメッセージが送られました。

式典の後は昼食会に移り出席者同士で歓談する中、保育園児や中学生等の有志による演芸が行われ、様々な踊りや演奏の披露により出席者も楽しまれました。

皆様方のご健康とご多幸をお祈りいたします。



～子どもたちの賑わいを～ 十五夜 相撲



旧暦8月15日にあたる9月24日（月）の夜に十五夜の相撲を執り行いました。

当日は雨が降ったため、綱引きは中止して、コミュニティセンターで相撲を行いました。

近年は子供の人数が少なくなってきていますが、それでも相撲をとる子どもたちの賑やかな声が絶えず響いていました。

～ごしょうらジオ自慢～



No.8 アジア初の発見！
アマクサゴショウラムカシウオ



天草ジオパークのジオサイト「御所浦町前島の地質と化石」から、新たな大型魚類化石（推定全長約60cm）が発見されました。北九州市立自然史・歴史博物館（いのちたび博物館）とリオデジャネイロ州立大学（ブラジル）との共同研究の結果、この魚が現在ではすでに絶滅してしまったイクチオデクテスという種類の仲間ということがわかりました。また、今まで発見されている化石とは異なる特徴を持っていたため、新属新種として新たに「アマクサイクテス・ゴショウラエンシス」という学名（世界共通の正式な名前）を付けることになりました。学名は、発見地の「天草」「御所浦」にちなんでいます。和名は「アマクサゴショウラムカシウオ」です。アジアの白亜紀の海の地層からイクチオデクテスの仲間が発見されたのは今回が初めてです。

アマクサゴショウラムカシウオは、同じ場所から何体も折り重なるように発見されたため、群れをなしていた可能性があります。白亜紀の海に生きる魚類が、このような状態で発見されることは世界でもあまり例がありません。

現在、実物化石を御所浦白亜紀資料館で展示していますので、是非ご来館ください。

御所浦白亜紀資料館 学芸員 黒須弘美

～地域への応援ありがとうございました～

御所浦地区振興会の活動に対してご寄付をいただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。

◆花壇用肥料 熊本市 北部農園 様

◆ふるさと応援寄附金(平成30年4月～12月)

静岡県 多田 耕祐 様 ・ 大阪府 浦崎 朝安 様 ・ 京都府 杉谷 繁 様 ・ 兵庫県 田中 照代 様
大阪府 吉脇 理雄 様（氏名の公表に同意している方を掲載しています。）

御所浦地区振興会では一緒に地域づくり活動をしていただける方を歓迎します。ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。

編集・発行/御所浦地区振興会（事務局/御所浦地区コミュニティセンター内）TEL 0969-67-2407